

令和2年度

市民参加と市民協働の実施状況に関する総合的評価と提言について

昨年度版

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会は、市長より諮問を受け、狛江市の市民参加と市民協働の実施状況に関する総合的評価を実施し、あわせて、これまでの現状分析と評価によって抽出された課題解決に向けた方策を提言としてまとめた。

市として、様々な施策のより良い実施を目指して試行錯誤し続ける姿勢をもって、参加と協働の推進をお願いし、以下2つの提言をもって、当審議会の答申とする。

なお、狛江市の市民参加と市民協働に関する基本条例は制定から15年以上が経過することから、以下の提言等も参考にさせていただき、今までの実績等も踏まえ、条例や条例等に基づく制度等を今後検証していただくとともに、今年度新たな課題として直面したコロナ禍による新しい生活様式を視野に入れていただきたい点を申し添える。

■ 提言1. 幅広い層に向けた市民参加の促進

市民参加促進の手法として、市民参加を求める行政活動の内容に合わせ、特に求める世代・分野等のターゲットとなる市民に直接働きかける仕掛け・工夫などの検討や無作為抽出制度の積極的な活用、ハイブリット形式での審議会等の開催など参加手法の多様な選択肢の設定等により、市民が市政への関心を持つ機会にも繋げていくとともに、参加しやすい仕組みを作っていただきたい。また、市民が行政活動を知り、意見等を示す機会については、市民の積極性に頼るだけではなく、行政からの積極的な働きかけもお願いしたい。そのためにも改めて職員への意識醸成に努めていただきたい。

新型コロナウイルス感染症の影響により、当審議会も今年度に入りオンライン会議を実施したが、新しい生活様式に合わせた市民参加手続き方法についても整理し、コロナ禍においても市民参加の機会を安定して確保していただくとともに、この機会を契機として、市民参加の低い現役世代への参加にも繋げていただきたい。

■ 提言2. 推進強化のための協働意識の向上、各種制度等の検証

財政的支援、共催・後援等については一定の実績が見られるが、一方で、市民協働事業提案制度の提案件数は少なく、特に行政提案型については、庁内において応募の実績が数年ない状況となっている。例えば、市民協働事業の予算に優先度を与える、職員が市民協働を推進することにより評価される仕組みを作る、以前市の若手職員が参加した「狛江☆サミット」へ職員が参加するなどの手法により、庁内における推進体制を強化していただきたい。また、市民に向けては市民協働事業提案制度等の各取組みに関する情報に加え、市民協働による意義や効果等についても併せて発信していくことが重要である。なお、市民協働事業提案制度については、今までの実績等を踏まえ、より活用される制度となるよう改善を図っていただくとともに、こまめくぼ1234においては、市民協働事業の主体となる新たな担い手の掘起しやマッチング等に努めていただき、両者の連携により推進していただきたい。

また、市民協働の推進にあたっては、協働相手となる市民公益活動団体の成長・発展も重要であることから、市民公益活動事業補助金やこまめくぼ1234の各種事業等市民活動への支援内容についても、市民公益活動団体にとってより有益な支援に繋がるよう検証・検討していただ

きたい。一方で、市民公益活動団体に限らず、市民、事業者等様々な主体が協働相手となり得ることから、市で示す市民協働の考え方について併せて検証することも必要と考える。

第一章 総合的評価について

網掛け部分のみ2年度数値（速報値）に修正済

狛江市（以下「市」という。）は、平成15年4月に「狛江市の市民参加と市民協働の推進に関する基本条例」（以下「基本条例」という。）を施行し、以降、様々な市民参加手続きと市民協働事業を実施してきた。

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会（以下「審議会」という。）は、基本条例の第30条第1項の規定により設置され、同条第2項の規定により、市長から以下のとおり、諮問を受け調査及び審議を行っている。

（1）市民参加と市民協働の実施状況に関する総合的評価の実施。ほか、市民参加と市民協働の推進の検討と改善

（2）市民参加の手続きの方法及び市民協働事業の提案に関する事項

本総合的評価は、第1号の諮問を受け、実施するものである。答申の提案等については、平成31年度と令和2年度上半期までの現状分析と評価を行い、抽出された課題の解決に向けた方策を提言等としてまとめている。

第二章 市民参加の評価

1. 令和2年度の市民参加の実施状況

（1）市民参加手続き等の種類

市民参加の定義：

「行政活動に市民の意見を反映するため、行政活動の企画立案から実施、評価に至るまで、市民が様々な形で参加すること」（基本条例第2条第1号）

市民参加に関する具体的な手続き

- 1 審議会等（基本条例第2章第2節）
- 2 パブリックコメント（同第3節）
- 3 公聴会（同第4節）
- 4 その他の市民参加手続き（説明会、ワークショップ、フォーラムまたはシンポジウムなど）（同第5節）

（2）市民参加の実施状況等

◆審議会等

（公募市民委員の充足率）

85.0%（平成30年度は80.0%、平成31年度は83.2%）

前年度より上昇しており、引続き充足するよう努めてほしい。

（公募市民委員の女性割合）

54.0%（平成30年度は49.3%、平成31年度は49.4%）

令和2年度においては女性の割合が男性の割合より高くなっている。引続き男女の割合が大きく偏ることのないよう努めてほしい。

(審議会等の公開)

原則公開。今後も開かれた市民参加の機会が確保されるよう努めてほしい。

(会議録の公表と公表時期について)

会議録の公表時期については、「期間内に公表できなかった」「一部期間内に公表できなかった」が見受けられる。さらなる改善の努力が望まれる。

◆パブリックコメント

5事業（平成31年度：11事業）

施策事業によっては多くの意見が提出されているものもあるが、反映された・取り入れられた件数としては少ないものが多い。

◆公聴会

平成17年1月に、ゴミの有料化問題に関する公聴会以来実施されていない。

◆その他の市民参加手続き

11件（平成31年度：23件）

内訳：市民説明会8件（平成31年度15件）、市民フォーラム0件（平成31年度2件）、シンポジウム1件（平成31年度2件）、その他2件（平成31年度4件）

参加者数が少ないものもあるが、市民センター改修等基本方針に対する説明会、狛江市の将来像を考えるシンポジウム等参加者が多いものもあり、内容によっては市民の関心の高さが感じられる。引続き、市民モニター制度の活用や施策事業の効果的な周知等により、より一層の推進を期待する。

(3) 市民モニター

情報発信：6件（平成31年度：19件）

アンケート調査：0件（平成31年度：1件）

前年度より件数が減少となっているが、更なる活用を期待する。

(4) 審議会等の委員アンケート集計結果 ※令和2年度対象者分集計中

平成31年度に市の審議会等に参加していた公募市民委員を対象に行ったアンケート結果の特徴は次のとおりである。

- 1 回答者の年代は60代が28%と最も多く、続いて70代が23%、40代が19%であった。
- 2 会議の審議内容については「充実していた」は前年度より上昇し81%であった。また、会議において「十分発言できた」と感じた方は63%を占めており、「意見が取り入れられた」と思う方は66%と前向きに捉える方が多かった。
- 3 会議への参加については、90%が「良かった」と述べている一方、今後「積極的に応募したい」は前年度より減少し51%であり、その理由として「多くの市民に参加してほしい」が68%であった。

若い年代等幅広い年代の委員の確保や参加経験のない市民の審議会等への参加機会の提供

に向けて、引続きより良い実施方法を目指してほしい。

2. 市民参加の実施等に係る評価

(1) 市民参加手続きの周知・普及

市民参加手続きの実施については、担当部署において適切に実施されていると感じられる。一方で、市民の参加実績が低いものも見受けられるため、様々な媒体を活用しての市民への周知・普及等に一層取り組んでいただきたい。

(2) 無作為抽出制度の一層の活用

平成 31 年度については、公募市民委員充足率が前年度比で上昇しており、無作為抽出制度の活用によって、審議会等委員の充足への効果は出ていると感じる。また、当審議会において当制度により選出された委員からも、無作為抽出による委員募集は、参加の後押しになっている点が評価されている。しかしながら、委員の性別や年代については偏りも見受けられるため、より多様な意見を聴取することができるよう、無作為抽出制度の活用方法については引続き検討していただきたい。また、公募市民委員充足率が上がるよう、活用を推進していただきたい。

第三章 市民協働の評価

1. 令和 2 年度の市民協働の実施状況

(1) 市民協働事業の種類

市民協働の定義：「市の実施機関と市民公益活動を行う団体が行政活動等について共同して取り組むこと」（基本条例第 2 条第 2 号）

市民協働事業の種類

- 1 財政的支援
- 2 参入の機会提供
- 3 共催・後援
- 4 意見交換・情報交換

(2) 市民協働の実施状況等

◆財政的支援

41 件（平成 31 年度：38 件）

支援団体数：253 団体（平成 31 年度：154 団体）

事業数、支援団体数ともに前年度より増加している。

◆参入の機会提供（委託、協定等）

38 件（平成 31 年度：49 件）

協定により実施される市民協働事業提案制度については、2 団体の市民提案型事業が実施される予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 3 年度の実施となった。（市民提案型）

- ・狛江市における乳がんの早期発見・早期治療を広め、乳がん検診率向上を目的とする

事業

・新しい時代の『参加型 防災セミナー』アレルギー防災編

◆共催・後援

67件（平成31年度：214件）

新型コロナウイルス感染症等の影響により前年度より大幅に件数が減少となっている。

◆意見交換・情報交換

5件（平成31年度：17件）

新型コロナウイルス感染症等の影響により前年度より件数が減少となっている。

2. 市民協働の実施等に係る評価

（1）「市民協働事業提案制度」の促進

令和2年度に向けた市民提案型市民協働事業については、平成31年度の採択件数は新規団体からの提案による2件であった。一方で行政提案型市民協働事業については、庁内において提案自体がなかったことから、庁内における市民協働の機運を更に醸成していく必要がある。

また、こまえくぼ1234においては、団体の相談に応じて適切な支援が行われていることから、市と団体とのマッチングの機能を担う等市との連携によって公益性の高い提案事業の推進に取り組んでいただきたい。

（2）市民協働に関する情報発信の充実

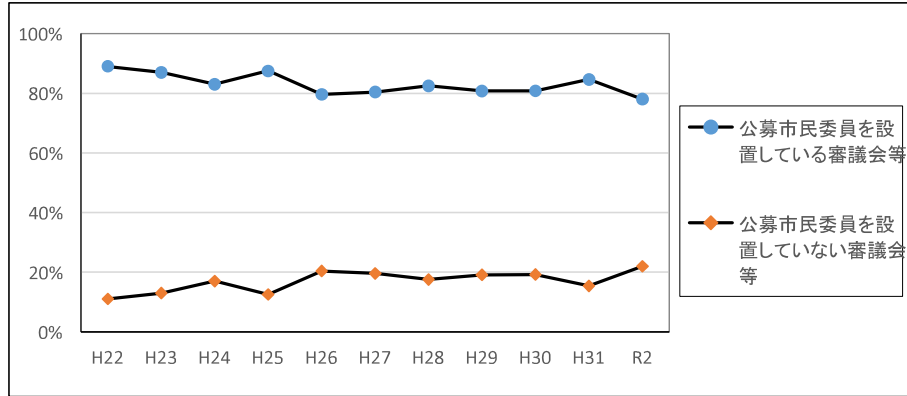
市民協働に関する情報提供は極めて重要であり、これで十分ということはない。今後の情報発信は、こまえくぼ1234の取組とともに、行政においても様々な媒体を活用して市民にとって有用な情報を発信できるよう取組方法を検討し、市民協働事業件数増へ繋げていただきたい。

以上

1. 公募市民委員の有無

公募市民委員を設置している審議会等	32
公募市民委員を設置していない審議会等	9
計	41

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
公募市民委員を設置している審議会等	89%	87%	83%	88%	80%	80%	83%	81%	81%	85%	78%
公募市民委員を設置していない審議会等	11%	13%	17%	13%	20%	20%	18%	19%	19%	15%	22%



2. 公募市民委員枠がない場合の理由

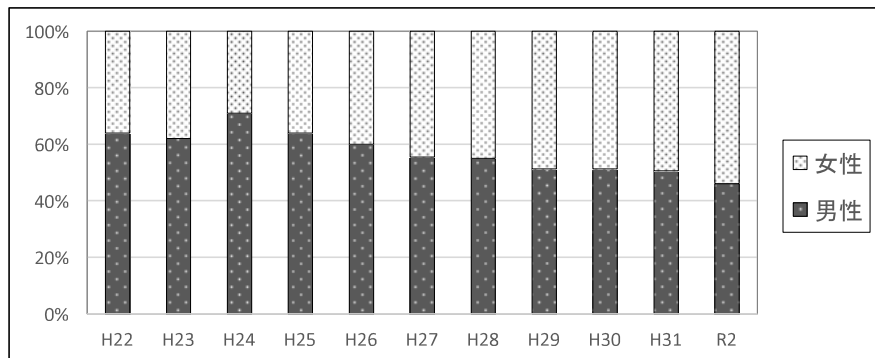
法律・条例等の規定に基づく	5
専門的・実務的な検討を行うため	4
その他	0
計	9

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
法律・条例等の規定に基づく	100%	67%	57%	80%	50%	56%	57%	44%	40%	50%	56%
専門的・実務的な検討を行うため	0%	33%	43%	20%	20%	33%	29%	56%	60%	50%	44%
その他	0%	0%	0%	0%	30%	11%	14%	0%	0%	0%	0%

3. 公募市民委員の男女の割合

男性	52
女性	61
計	113

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2
男性	64%	62%	71%	64%	60%	55%	55%	51%	51%	51%	46%
女性	36%	38%	29%	36%	40%	45%	45%	49%	49%	49%	54%



4. 公募市民委員の応募条件＜年齢＞

	H31	R2
15歳以上	0	0
18歳以上	32	21
20歳以上	10	9
制限なし	0	0
その他	2	2
計	44	32

5. 公募市民委員の応募条件 ＜在住＞＜在勤＞＜在学＞

	H31	R2
在住・在勤・在学	30	19
在住・在勤	4	3
在住のみ	9	9
その他	1	1
条件無	0	0
計	44	32

6. 会議の公開

	H31	R2
公開	46	35
一部非公開	3	3
非公開	3	3
計	52	41

※ 会議未開催の場合も、実施した場合で回答

7. 会議の開催予定の公表 ※ 以後会議未開催の件数は含まず

	H31	R2
公表した	29	15
一部公表できなかった	1	5
公表しなかった	16	17
計	46	37

8. 会議開催時間・開催頻度

	H31	R2
平日昼間	17	15
平日夜間	28	19
休日昼間	1	0
休日夜間	0	0
書面開催	0	3
計	46	37

9. 会議資料（全部・一部）の事前送付

	H31	R2
全会議送付した	24	23
一部の会議は送付しなかった	12	6
送付しなかった	10	8
計	46	37

10. 会議録の公表

	H31	R2
公表	42	35
一部非公表	0	0
公表しなかった	4	2
計	46	37

■ コロナ禍の対応 ※ 令和2年度実績分より追加

● 会議開催頻度

	R2	※ うちオンライン対応あり
予定通り(オンライン等の活用なし)	9	—
予定通り(オンライン等の活用あり)	16	9
予定より少なかった	12	3
その他	4	0
計	41	12

● オンライン対応しなかった理由

	R2
委員のオンライン環境が整わなかった	12
審議内容上対応が難しかった	6
必要性がなかった	9
その他	2
計	29

市民参加の実施状況(令和2年度実績)【審議会等】

主管課	担当係	審議会等名称	任期	次回募集時期	公募市民委員の有無		開催回数	委員の定数			委員の人数						外国人の委員	20歳未満青少年公募市民委員	学生の人数(大学生等)	公募市民委員の応募条件							
					公募市民委員	公募市民がいない理由		全体	公募市民委員	無作為抽出	男性			女性						年齢	在住	在勤	在学	その他の条件			
											全体	公募市民委員	無作為抽出	全体	公募市民委員	無作為抽出									全体	公募市民委員	無作為抽出
1	秘書広報室	秘書担当	狛江市長の資産等の公開に関する審議会	令和2年7月～令和4年6月	令和4年4月	有	—	1	5	2	5	2	2	3	0	0	2	2	2	0	0	0	18歳以上	○	-	-	選挙権を有する市民
2	政策室	政策法制担当	狛江市個人情報保護審議会	令和元年6月1日～令和3年5月31日	令和3年4月	有	—	4	6	4	6	4	0	4	2	0	2	2	0	0	0	20歳以上	○	○	○	—	
3	政策室	政策法制担当	狛江市行政不服審査会	令和2年7月1日～令和4年6月30日	令和4年5月	有	—	0	5	2	5	2	0	4	1	0	1	1	0	0	0	20歳以上	○	○	○	—	
4	政策室	市民協働推進担当	狛江市男女共同参画推進委員会	令和元年5月27日～令和3年3月31日	令和5年3月予定	有	—	3	10	9	10	9	2	6	6	1	4	3	1	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—
5	政策室	市民協働推進担当	狛江市市民参加と市民協働に関する審議会	平成30年4月25日～令和3年3月31日	令和6年2月予定	有	—	5	15	9	15	9	5	9	4	3	6	5	2	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—
6	政策室	市民協働推進担当	狛江市市民公益活動事業補助金交付事業選考会	令和2年5月～令和3年3月	令和4年4月予定	無	例規で規定	1	7	0	7	0	0	4	0	0	3	0	0	0	0	0	—	-	-	-	—
7	政策室	市民協働推進担当	狛江市人権尊重推進会議	令和2年10月～令和5年3月31日	令和5年3月予定	有	—	3	9	3	8	2	0	4	1	0	4	1	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—
8	市史編さん室	市史編さん担当	狛江市市史編さん委員会	令和2年7月21日～令和4年7月19日	令和4年6月頃	有	—	1	10	3	8	1	0	7	0	0	1	1	0	0	0	0	20歳以上	○	-	-	-
9	安心安全課	防災防犯係	狛江市安心で安全なまちづくり推進審議会	平成31年4月1日～令和4年3月31日	令和4年1月予定	有	—	0	10名以内	5名以内	5	4	0	3	2	0	2	2	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	-
10	安心安全課	防災防犯係	狛江市国民保護協議会	平成31年4月1日～令和3年3月31日	—	無	法令、例規で規定	0	30名以内	0	16	0	0	14	0	0	2	0	0	0	0	0	—	-	-	-	—
11	安心安全課	防災防犯係	狛江市防災会議	期間なし又は2年間	—	無	法令、例規で規定	1	30名以内	0	29	0	0	21	0	0	8	0	0	0	0	0	—	-	-	-	—
12	福祉政策課	福祉政策係	狛江市市民福祉推進委員会	3年	令和5年7月頃	有	—	4	21	5	21	5	0	14	2	0	7	3	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—
13	高齢障がい課	介護保険係	介護保険推進市民協議会	平成30年11月～令和3年10月	令和3年8月予定	有	—	4	15	4	13	4	0	7	0	0	6	4	0	0	0	0	その他(備考欄に記載)	○	○	-	65歳以上2人、40歳以上65歳未満2人
14	高齢障がい課	高齢者支援	狛江市地域包括支援センター運営協議会	平成30年2月15日～令和3年2月14日	令和6年2月	有	—	2	12	2	9	2	0	5	1	0	4	1	0	0	0	0	その他(備考欄に記載)	○	○	-	介護保険の居宅サービス等の利用者又は第一号被保険者若しくは第二号被保険者
15	高齢障がい課	高齢者支援係	狛江市市民福祉推進委員会医療と介護の連携推進小委員会	令和2年8月1日～令和5年7月31日	令和5年6月予定	無	厚労省医療介護連携の項目の実現のためのタスクフォース会議であり、取り扱う議題の専門性の高さから、在宅医師、薬剤師、主任ケアマネの3者を各業界団体からの推薦で組織しているため	6	11	0	11	0	0	6	0	0	5	0	0	0	0	0	—	-	-	-	—
16	保険年金課	国民健康保険係	狛江市国民健康保険運営協議会	平成30年4月～令和3年3月	令和6年2月予定	有	—	2	14	4	12	2	0	10	2	0	2	0	0	0	0	0	18歳以上	-	-	-	狛江市国民健康保険の被保険者
17	健康推進課	健康衛生係	狛江市健康づくり推進協議会	令和元年7月10日～令和3年7月9日	令和3年6月予定	有	—	3	13	4	13	4	2	5	1	1	8	3	1	0	0	0	20歳以上	○	-	-	-
18	子ども政策課	企画支援係	狛江市子ども・子育て会議	平成31年11月28日～令和3年11月27日	令和3年9月予定	有	—	4	16	4	16	4	1	9	2	0	7	2	1	0	0	0	18歳以上	○	-	-	—
19	子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年委員の会議	平成31年4月20日～令和3年4月19日	令和3年4月	有	—	8	10	4	10	4	4	7	3	3	3	1	1	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—
20	子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年問題協議会	令和2年6月24日～令和4年6月23日	令和4年5月実施予定	無	地方青少年問題協議会法第3条、設置条例、施行規則	1	21	0	19	0	0	14	0	0	5	0	0	0	0	0	—	-	-	-	—
21	子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年問題協議会小委員会	令和2年7月2日～令和4年7月1日	令和4年5月実施予定	有	—	4	19	2	19	2	2	9	0	0	10	2	2	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—

主管課	担当係	審議会等名称	任期	次回募集時期	公募市民委員の有無		開催回数	委員の定数				委員の人数				男女の内訳						外国籍の委員	20歳未満青少年公募市民委員	学生の人数(大学生等)	公募市民委員の応募条件					
					公募市民有無	公募市民が不在理由		全体	公募市民委員	全体	公募市民委員	無作為抽出	男性		女性		全体	公募市民委員	無作為抽出	全体	公募市民委員				無作為抽出	年齢	在住	在勤	在学	その他の条件
													全体	公募市民委員	全体	公募市民委員														
													男性	女性	男性	女性														
22	環境政策課	環境係	狛江市環境保全審議会	令和2年1月～令和4年1月	令和3年12月予定	有	—	1	13	8	9	5	0	7	3	0	2	2	0	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—		
23	環境政策課	環境係	狛江市環境保全実施計画推進委員会	令和2年4月～令和6年3月	令和6年2月頃	有	—	3	15	3	8	1	0	7	0	0	1	1	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
24	清掃課	業務係	狛江市ごみ半減推進審議会	平成31年2月1日～令和3年1月31日、令和3年2月1日～令和5年1月31日	令和5年11月予定	有	—	5	18	12	11	7	0	5	1	0	6	6	0	0	0	0	20歳以上	○	—	—	—			
25	まちづくり推進課	まちづくり推進担当	狛江市まちづくり委員会	令和元年10月～令和3年9月、令和2年10月～令和4年9月	令和3年9月予定	有	—	2	15	10	11	6	0	8	4	0	3	2	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
26	まちづくり推進課	都市計画担当	狛江市都市計画審議会	学議:令和2年8月～令和4年8月 市議:令和元年～令和3年5月 市民:令和元年7月～令和3年7月	令和3年5月予定	有	—	4	18	3	18	3	3	18	3	3	0	0	0	0	0	0	18歳以上	○	—	—	—			
27	まちづくり推進課	都市計画担当	狛江市都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定委員会	令和元年10月～計画改定	—	有	—	3	12	3	12	3	0	10	3	0	2	0	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
28	まちづくり推進課	住宅担当	狛江市空家等対策推進協議会	令和2年8月1日～令和4年7月31日	令和4年6月	有	—	2	11	2	12	2	0	11	2	0	1	0	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
29	道路交通課	交通対策係	狛江市交通安全対策会議	平成31年2月～令和3年2月	令和3年3月	有	—	1	13	3	13	3	3	11	2	2	2	1	1	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
30	道路交通課	交通対策係	狛江市地域公共交通会議	令和3年3月～令和4年3月	令和4年4月	有	—	1	14	3	15	3	0	11	0	0	4	3	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
31	道路交通課	交通対策係	狛江市自転車等駐車対策協議会	平成30年11月～令和2年11月	令和4年11月	有	—	1	15	4	15	4	4	12	2	2	3	2	2	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
32	学校教育課	教育庶務係	狛江市教育委員会の自己点検及び評価に関する審査委員会	令和元年12月～令和3年3月	令和3年度	有	—	4	4	2	4	2	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	18歳以上	○	○	○	—			
33	社会教育課	社会教育係	狛江市社会教育委員の会議	平成31年4月～令和3年3月	令和5年1月予定	有	—	5	10	2	10	2	0	7	1	0	3	1	0	0	0	0	20歳以上	○	—	—	—			
34	社会教育課	社会教育係	狛江市スポーツ推進審議会	2年	令和5年	有	—	4	10	2	10	2	0	8	1	0	2	1	0	0	0	0	20歳以上	○	—	—	—			
35	社会教育課	社会教育係	狛江市スポーツ推進委員会	平成31年4月～令和3年3月	—	無	スポーツ全般に亘り市民への指導等を行うための専門知識と技能を要するため	11	20	0	12	0	0	3	0	0	9	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—			
36	社会教育課	文化財担当	狛江市文化財専門委員の会議	平成31年4月1日～令和3年3月31日	—	無	狛江市文化財の指定および解除等重要事項を審議するために専門的な知識が要求されるため	1	10	0	6	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—			
37	社会教育課	文化財担当	狛江市古墳保存整備検討委員会	令和2年9月15日～所掌事務の満了	—	無	審議内容が、古墳の保存整備及び活用に関わる事項等で、極めて専門的な知識が求められることから、委員を専門的な知識を有する者にて構成しているため	0	5	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—			
38	社会教育課	文化財担当	狛江市立古民家園運営評議会	平成31年4月1日～令和3年3月31日	令和5年1月	有	—	1	5	2	5	2	0	2	0	0	3	2	0	0	0	0	20歳以上	○	○	○	原則として平日に開催する会議に出席できるもの			
39	公民館	事業係	狛江市立公民館運営審議会	平成31年4月～令和3年3月	令和5年3月	有	—	5	10	6	10	6	0	5	3	0	5	3	0	0	0	0	20歳以上	○	—	—	—			
40	図書館	図書サービス係	狛江市立図書館協議会	平成31年4月～令和3年3月	令和5年2月予定	有	—	4	10	2	8	2	0	2	0	0	6	2	0	0	0	0	18歳以上	○	○	—	狛江市立図書館の利用経験があること			
41	指導室	指導教職員係	狛江市教科書選定協議会 ※中学校	令和2年6月12日～令和2年8月31日	—	無	狛江市立小学校及び中学校教科書採択に関する規則第5条に規定されているため	2	14名以内	0	12	0	0	10	0	0	2	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—			

(A)	(C)	(B)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)								
117	531	133	461	113	28	312	52	15	149	61	13	0	0	0	
委員充足率(B)／(A)		公募委員充足率(D)／(C)		全委員男女割合(E)・(G)／(B)		公募委員男女割合(F)・(H)／(D)									
86.8%		85.0%		67.7%		32.3%		46.0%		54.0%					
				男性		女性		男性		女性					

市民参加の実施状況(令和2年度実績)

主管課	担当係	審議会等名称	会場の公開				会場の公表				コロナ禍の対応				公署市民委員が発言していたか・発言しにくい雰囲気はなかったか	【無作為抽出による委員がいる場合】制度についての良かった点、悪かった点、気づいたこと等	予定通り運営、進行できたか。工夫した点や反省点等 ※コロナ禍での開催において工夫した点・課題点等	備考		
			開催予定の公表	開催予定の公表の媒体	会場の公開	非公開理由	開催の不可	会議開催時間	会議資料(全部・一部)の事前送付	会議録公表	非公表理由	4週間以内公表	開催頻度	オンライン対応					オンライン対応しなかった理由	傍聴者対応
秘書広報室	秘書担当	狛江市長の資産等の公開に関する審議会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	通常と同じ	積極的に発言していた。	少人数での開催であったため、換気を十分に行い通常通り運営することができた。	例年、傍聴希望者はいないが、万が一いた場合は人数制限等で対応予定だった。	
政策室	政策法制担当	狛江市個人情報保護審議会	公表した	広報のみ	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		通常と同じ	資料を事前に送付することで、積極的に発言していた。	長引く傾向がある。事前に資料を送付することで、少しスムーズに進められた。感染症対策としてWEB会議を行ったが、ネット環境が不安定な方の発言が途切れてしまうことがあった。		
政策室	政策法制担当	狛江市行政不服審査会	-	-	非公開	行政不服審査法第43条第1項、情報公開条例第14条第3項、個人情報保護条例第30条第3項又は狛江市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例第43条第3項の規定による語句に並び、審査会が審査する会議については、非公開	不可	-	-	-	-	-	その他(備考欄に記載)	対応しなかった	必要性がなかった				審査請求がなかったことや新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえて、審査会は開催せず、報告案件の資料の送付を行った。	
政策室	市民協働推進担当	狛江市男女共同参画推進委員会	公表した	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応した		通常と同じ	発言しやすい雰囲気、各委員発言していた。委員長や副委員長が声掛けし、各委員に発言の機会を与えていた。	会議は例年より1回数が減り、フォーラムの開催も感染症の観点から中止した。オンラインと併用開催として、感染症対策をしたが、音声等が聞こえにくいなどの課題がある。		
政策室	市民協働推進担当	狛江市市民参加と市民協働に関する審議会	一部公表できなかった	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定より少なかった	対応した		通常と同じ	積極的に発言していた。会長が声かけし、話しやすい雰囲気だった。	幅広い年代の方に委員として入っていただくことができた。	オンラインでの開催にあたり、スムーズな進行となるよう、資料になるべく情報を薄とし込む形とし、また、事前に配布しておく等工夫した。オンラインとの併用での開催の場合、環境が安定しないため、音声がかき消えたりしない等の課題がある。	
政策室	市民協働推進担当	狛江市市民公益活動事業補助金交付事業選考会	公表した	広報・HP・チラシ	公開	-	-	-	全会議送付した	公表した	-	期間内に公表できなかった	その他(備考欄に記載)	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	その他(備考欄に記載)		書面審査のみで実施したため傍聴はなし。申請団体や選考委員にできる限り早く各種情報を伝えられるよう配慮した。申請団体と選考委員との意思疎通を図ることやタイトなスケジュールに苦慮した。		
政策室	市民協働推進担当	狛江市人権尊重推進会議	公表した	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		通常と同じ	話しやすい雰囲気、各委員発言していた。事前に資料を確認いただき、会議時に意見を聞くことができた。	オンラインと併用した開催もあったが、運営については問題なく行えた。事前に資料を配布し、会長と会議の打ち合わせを行い会議の進行についてスムーズに行えるように心がけた。オンラインでは音声がかき消えたりしない、通信速度が悪く感じられた。		
市史編さん室	市史編さん担当	狛江市市史編さん委員会	公表しなかった	-	公開	-	-	-	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	その他(備考欄に記載)	書面開催のため、書面でご意見をいただいた。	新型コロナウイルスの影響で、書面開催で実施した。	市民公募委員定数3名のうち、現在1名しか埋まっていない。前回は無作為抽出による委員をお願いしたが、審議内容に専門的な事項が多いため、自発的に公募された方でない、審議内容に踏み込めない部分が多いと思われる。傍聴者は書面開催のためなし。	
安心安全課	防災防犯係	狛江市安心で安全なまちづくり推進審議会	-	-	公開	-	-	-	-	-	-	-	その他(備考欄に記載)	対応しなかった	必要性がなかった			令和3年2月開催を予定していたが、緊急事態宣言が発令されたため開催を見送った。		
安心安全課	防災防犯係	狛江市国民保護協議会	-	-	一部非公開	審議が個人情報などに関する事項の場合は非公開	-	-	-	-	-	-	対応しなかった	必要性がなかった						
安心安全課	防災防犯係	狛江市防災会議	公表した	HPのみ	公開	-	可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	その他(備考欄に記載)	その他(備考欄に記載)	予定通り運営、進行できた。 消毒液を用意し、出席者はマスク着用とした。	市がホスド設定できるWEBEXは主要な機能が対応できなかったため、傍聴者はなかった。		
福祉政策課	福祉政策係	狛江市市民福祉推進委員会	公表した	広報のみ	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		オンライン対応した	公署市民も発言していた。雰囲気は良いので皆さん自由に発言できる。	市として統一的な審議会等の開催方法が示されず、事務局としては対応方法を定めることに一番苦慮した。オンラインなどの方法を取り入れること自体は、最初は手開け取ったが次第に慣れていった。オンラインで会議を実施するにあたっての環境整備が不十分である。例えば、WiFi速度のUP、ハウリングを防止するためのマイクシステムの導入などを進めていただきたい。これらは仕事を進めるための基礎的なインフラであり、民間並みの環境を整えていただきたい。		
高齢障がい課	介護保険係	介護保険推進市民協議会	公表した	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	通常と同じ	発言していた。	4回の開催の内、2回を書面開催とした。		
高齢障がい課	高齢者支援係	狛江市地域包括支援センター運営協議会	公表した	HPのみ	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定より少なかった	対応した		その他(備考欄に記載)	公署市民委員は、介護保険事業に対する知識及び経験が深く、事業所の専門職と遜色なく発言、討論を実施していた。	業界団体の協議の場として運営されているため、毎回進行はスムーズかつ活発に実施できている。令和2年度前期はコロナウイルス感染拡大防止のため書面のやりとりに留めたが、後期から完全オンライン会議に切り替え会議を実施した。	年齢制限 40歳以上 令和2年度中に任期の整理を実施し、令和2年度については、令和3年2月14日で任期満了とし、改めて令和3年度は令和3年4月1日から3年間とした。 傍聴希望者なしのため、対応はしなかったが、希望があった場合にはオンライン対応する。	
高齢障がい課	高齢者支援係	狛江市市民福祉推進委員会医療と介護の連携推進小委員会	一部公表できなかった	HPのみ	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		その他(備考欄に記載)		令和2年度は計画改定年度でもあったため、当初からオンラインで開催し、開催回数を確保できた。	委員長を除く10名については、会議の名称である「医療・介護」とおり、医療・介護回数の委員構成とし、かつ男女比も同数で構成し、意見の偏りがないように留意している。 傍聴希望者なしのため、対応はしなかったが、希望があった場合にはオンライン対応する。	
保険年金課	国民健康保険係	狛江市国民健康保険運営協議会	公表した	広報・HP	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		通常と同じ	発言していた。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、第1回を書面開催とし、第2回をオンライン開催とした。オンライン開催とすることで、集まることなく意見交換することができよかったが、ネット環境の不備で途中途切れてしまう等スムーズに進行できなかった面もあり、次回開催の際には改善してはならない。		
健康推進課	健康衛生係	狛江市健康づくり推進協議会	公表しなかった	-	公開	-	可	-	全会議送付した	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった		書面開催のアンケートでは市民目線での意見をいただいた。	アンケート形式の書面開催とした。		
子ども政策課	企画支援係	狛江市子ども・子育て会議	一部公表できなかった	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		オンライン対応した	会議全体を通して、公署市民委員それぞれが積極的に発言し、議論に参加していた。	オンラインにより開催した回についても概ね順調に進行することができ、新しい形を試すことができた。		
子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年委員の会議	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	送付しなかった	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	必要性がなかった		通常と同じ	少人数ということもあり、公署市民委員も積極的に発言している。	コロナ禍により開催回数を減らして実施するとともに書面も活用して会議を進行した。議題によっては書面開催としても実施することも可能であることの確認ができた。	コロナ禍の対応欄：予定より少く、書面開催も活用
子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年問題協議会	一部公表できなかった	広報のみ	公開	-	可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	必要性がなかった			予定通り進行できた。		
子ども政策課	企画支援係	狛江市青少年問題協議会小委員会	一部公表できなかった	広報のみ	公開	-	可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	必要性がなかった			会議全体を通して、公署市民委員それぞれが積極的に発言し、議論に参加していた。	コロナ禍により書面会を活用して会議を進行した。議題によっては書面開催としても実施することも可能であることの確認ができたが、書面での質問など委員との意思疎通については課題がある。	
環境政策課	環境係	狛江市環境保全審議会	公表した	HPのみ	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		通常と同じ	特に発言しにくい雰囲気はなく、活発に議論を行うことができた。	予定どおり運営できたが、オンラインで実施した際に一部の委員の回線状況が悪く、聞き取りにくい点があった。		
環境政策課	環境係	狛江市環境保全実施計画推進委員会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	一部の会議は送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった		通常と同じ	特に発言しにくい雰囲気はなく、活発に議論を行うことができた。	書面やメール等で連絡を取り合うことにより、支障なく運営ができた。	
清掃課	業務係	狛江市ごみ半減推進審議会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できた	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した		通常と同じ	市内在住の市民委員からは、実際の生活に即したごみ収集・ごみ減量の課題と解決策を積極的に提案いただいている。	運営は円滑になされており、予定時間どおりに会議を進められている。緊急事態宣言時は書面開催にてメール等で提案をいただいた。		
まちづくり推進課	まちづくり推進担当	狛江市まちづくり委員会	公表しなかった	-	非公開	個人情報が含まれるため	不可	平日夜間	全会議送付した	公表しなかった	認定に関して個別具体的な討論を認めている	予定より少なかった	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	その他(備考欄に記載)		発言しており、発言しにくい雰囲気はなかった。	予定通りに運営、進行できた。よりスムーズに実施できるよう、改良を続けたいと考えている。	今回は、非公開のため傍聴なし	
まちづくり推進課	都市計画担当	狛江市都市計画審議会	公表した	広報のみ	公開	-	可	平日昼	一部の会議は送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	通常と同じ	発言しており、発言しにくい雰囲気はなかった。	無作為抽出による場合、委員の欠員が生じないことが良い点と考える。	予定通りに運営、進行できた。よりスムーズに実施できるよう、改良を続けたいと考えている。委員の座席間にはアクリルの衝立を設置し、発言ごとにマイクを消毒して受け渡す対応を行った。	

主管課	担当係	審議会等名称	会議の公開				傍聴の不可	会議開催時間	会議録の公表				コロナ禍の対応				公署市民委員は発言していたか・発言しにくい雰囲気はなかったか	【制作費抽出による委員がいる場合】制度についての良かった点、悪かった点、気づいたこと等	予定通り運営、進行できたか、工夫した点や反省点等 ※コロナ禍での開催において工夫した点・課題点等	備考
			開催予定の公表	開催予定の公表の媒体	会議の公開	非公開理由			会議録公表	非公表理由	4週間以内公表	開催頻度	オンライン対応	オンライン対応しなかった理由	傍聴者対応					
まちづくり推進課	都市計画担当	狛江市都市計画マスタープラン改定及び立地適正化計画策定委員会	公表した	広報のみ	公開	-	可	平日夜間	一部の会議は送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	その他(備考欄に記載)	通常と同じ	公署市民委員は発言しており、発言しにくい雰囲気はなかった。	予定通りに運営、進行できた。よりスムーズに実施できるよう、改良を続けたいと考えている。委員の座席間にはアクリルの衝立を設置し、発言ごとにマイクを消毒して受け渡す対応を行った。	委員会資料が膨大にあり、資料の共有がサーフェスではできなかったため、コロナの対策をして委員会を実施した。	
まちづくり推進課	住宅担当	狛江市空家等対策推進協議会	公表しなかった	-	一部非公開	個人情報が含まれるため	可	平日昼	一部の会議は送付した	公表しなかった	個人情報が含まれる内容のため	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	その他(備考欄に記載)	発言しており、発言しにくい雰囲気はなかった。	予定通りに運営、進行できた。よりスムーズに実施できるよう、改良を続けたいと考えている。	委員の定数より委員の人数が1名多いのは、臨時委員が1名いるため。また、傍聴者対応については、通常と同じだが、書面開催の際には当然ながら傍聴はできず。	
道路交通課	交通対策係	狛江市交通安全対策会議	公表しなかった	-	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	その他(備考欄に記載)	書面開催とした。	書面開催とした。	コロナ禍におけるリアルでの会議は、委員の出席が課題	
道路交通課	交通対策係	狛江市地域公共交通会議	公表しなかった	-	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	その他(備考欄に記載)	書面開催とした。	書面開催とした。	コロナ禍におけるリアルでの会議は、委員の出席が課題	
道路交通課	交通対策係	狛江市自転車等駐車対策協議会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日昼	全会議送付した	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	その他(備考欄に記載)	コロナにより対面での会議を書面会議に変更して開催したが、予定回数を実施できなかった。	コロナ禍におけるリアルでの会議は、委員の出席が課題		
学校教育課	教育庶務係	狛江市教育委員会の自己点検及び評価に関する審査委員会	公表した	HPのみ	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用あり)	対応した	-	その他(備考欄に記載)	それぞれ積極的に発言していた。	予定通りの運営及び進行ができた。工夫した点については、ハウリング防止のため、発言時の音声のオンオフについて協力をお願いした。また、委員長以外は自宅から参加であったことから、各自のインターネット環境に頼らざるを得ず、一部聞き取りにくい場面があった。	傍聴は不可とした。	
社会教育課	社会教育係	狛江市社会教育委員の会議	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	一部の会議は送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	-	積極的に発言いただいた。発言しにくい雰囲気はなかった。	新型コロナウイルスの影響で会議の延期があったが、当初の予定回数の会議を開催することができた。会議開催においては、感染症対策(手指消毒液の設置・換気の実施・席間隔の確保・開催時間の繰り上げなど)を徹底した。		
社会教育課	社会教育係	狛江市スポーツ推進審議会	公表した	その他(備考欄に記載)	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	その他(備考欄に記載)	発言いただいた。発言しにくい雰囲気はなかった。	席を間隔を開けて配置した。消毒液を配置した。開始時間を早めた。	庁舎モニターに掲載。傍聴を希望される方はいなかった。	
社会教育課	社会教育係	狛江市スポーツ推進委員会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	-	席を間隔を開けて配置した。消毒液を配置した。開始時間を早めた。書面にて開催した。			
社会教育課	文化財担当	狛江市文化財専門委員の会議	公表しなかった	-	一部非公開	文化財の指定及び解除等重要な事項の審議、指定候補の文化財に関する議事等については、所有者に関する情報や価値判断を伴う審議となるため	可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	毎回期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	-	新型コロナウイルスの影響で、日程調整が困難であり、感染拡大防止からも予定通りの回数を開催できなかった。高齢の委員が多く、在宅でのオンライン開催は難しく、今後の会議の運営方法を検討する必要がある。			
社会教育課	文化財担当	狛江市古墳保存整備検討委員会	-	-	公開	-	可	-	-	-	-	-	予定より少なかった	対応しなかった	必要性がなかった	-	令和2年度の会議は、事務局からの報告案件が中心であり、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を見送った。			
社会教育課	文化財担当	狛江市立古民家園運営評議会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	送付しなかった	公表した	-	毎回期間内に公表できなかった	予定より少なかった	対応しなかった	委員のオンライン環境が整わなかった	-	発言しやすい雰囲気であり、議長が各委員に話を振っていることもあって、公署市民委員の発言があった。	新型コロナウイルスの影響で、日程調整が困難であり、感染拡大防止からも予定通りの回数を開催できなかった。高齢の委員が多く、在宅でのオンライン開催は難しく、今後の会議の運営方法を検討する必要がある。		
公民館	事業係	狛江市立公民館運営審議会	公表した	広報・HP	公開	-	可	平日夜間	全会議送付した	公表した	-	一部期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	必要性がなかった	-	事務局からの説明や委員同士の意見交換に際し、質問や意見など適切に発言していた。	グループワーク(ブレインストーミング法)を実施し、委員が発言しやすい環境を整えた。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、1回分中止となったため、次年度進捗を取り戻せるよう努めたい。		
図書館	図書サービス係	狛江市立図書館協議会	公表しなかった	-	公開	-	可	平日夜間	一部の会議は送付した	公表した	-	毎回期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	必要性がなかった	通常と同じ	活発に発言していた。	第1回の開催を7月に変更した他は予定どおり。衝立の設置・換気の徹底を行った。		
指導室	指導教職員係	狛江市教科書選定協議会 ※中学校	公表しなかった	-	非公開	狛江市立小学校及び中学校教科書採択に関する規則第20条	不可	平日昼	送付しなかった	公表した	-	期間内に公表できなかった	予定通り(書面開催・オンライン等の活用なし)	対応しなかった	審議内容上対応が難しかった	-				

令和2年度市民協働事業実施状況

1. 市民協働事業の種類

市民協働事業：市の実施機関と市民公益活動を行う団体が、行政活動等について共同して取り組む事業

- ① 財政的支援・・・市が団体に資金援助を行う（補助金等）
- ② 参入の機会提供・・・市と団体が「委託」「協定」等を交わし、協力して実施する
- ③ 共催・後援・・・市が団体の事業の趣旨に賛同し、共同開催者としてその事業を実施する（共催）
市が団体の事業の趣旨に賛同し、その開催を奨励する（後援）
- ④ 意見交換・・・市民ニーズに関する情報や団体の持つ専門的な情報等を交換し合う（懇談会、ワークショップ等）
・情報交換

＜市民協働事業総件数＞ (件)

	H27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度
財政的支援	23	23	37	37	38	41
参入の機会提供	46	44	45	45	49	38
共催・後援	205	204	229	210	214	67
意見交換・情報交換	9	7	11	14	17	5
計	283	278	322	306	318	151

2. 財政的支援（補助金等）

令和2年度事業件数：41件（補助金37件、交付金1件、助成金2件、その他1件）

＜全体の交付団体数＞ (団体)

	H27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	R2年度
補助金等	109	109	129	136	154	253

＜事業分野別件数・交付額＞

	H31年度		R2年度	
	件数	交付額（円）	件数	交付額（円）
保健・医療・福祉	16	187,459,453	18	211,339,429
まちづくり	4	6,375,741	6	5,116,892
学術・文化・ 芸術・スポーツ	2	714,000	2	543,851
環境保全	1	270,000	1	220,500
災害援護	3	1,069,925	3	920,000
地域安全	8	11,066,569	8	3,896,293
地域振興	2	35,209,500	1	107,381,858
国際交流	1	329,632	1	91,789
地域子育て支援	1	92,200	1	32,500
計	38	242,587,020	41	329,543,112

3. 参入の機会提供（委託、協定等）

<事業件数の推移>

（件）

	H27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	R2 年度
委託	29	29	27	28	28	20
協定	14	13	16	15	17	13
その他	3	2	2	2	4	5
計	46	44	45	45	49	38

<全体の参入団体数>

（団体）

	H27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	R2 年度
委託	33	33	30	31	31	23
協定	37	37	38	38	39	35
その他	2	2	2	2	11	14
計	72	72	70	71	81	72

<事業分野別件数・支出額>

	H31 年度		R2 年度	
	件数	支出額（円）	件数	支出額（円）
保健・医療・福祉	2	2,371,307	2	456,000
社会教育	6	2,708,340	1	167,022
まちづくり	18	83,384,886	19	89,408,701
学術・文化・ 芸術・スポーツ	13	10,158,695	7	6,976,042
環境保全	8	5,338,081	9	5,004,355
国際交流	1	386,000	0	0
青少年健全育成	1	164,500	0	0
計	49	104,511,809	38	102,012,120

4. 共催・後援

<事業件数の推移>

(件)

	H27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	R2 年度
共催	62	50	48	54	61	31
後援	143	153	181	156	153	36
計	205	203	229	210	214	67

<全体の団体数>

(団体)

	H27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	R2 年度
共催	47	48	39	46	51	29
後援	84	107	111	108	101	25
計	131	153	150	154	152	54

※ 同一団体が複数の共催や後援を受けている場合があるため、団体数は件数よりも少なくなっている。

5. 意見交換・情報交換

<事業件数の推移>

(件)

	H27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	R2 年度
ワークショップ	1	0	0	3	3	0
懇談会	2	3	5	3	3	1
フォーラム	3	3	2	3	3	1
意見交換会	2	0	1	4	4	2
シンポジウム	1	0	0	0	2	0
その他	0	1	3	1	2	1
計	9	7	9	14	17	5

令和2年度市民モニターの実施状況について

狛江市政に対する市民の意見、要望等を聴取し、また情報を発信することで、市政への関心の向上及び市民参加を推進し、より広い民意を市政に反映させることを目的としている。

人数：99人（令和3年3月時点）

任期：令和2年度～4年度

● パブリックコメントや市民説明会等の情報発信

	事案	市民参加の種類	発信日
1	狛江市都市計画マスタープラン	その他募集	R2.7.17
2	狛江市立地適正化計画	その他募集	R2.7.17
3	狛江市一般廃棄物処理基本計画改定（素案）	パブリックコメント 市民説明会	R2.8.3
4	狛江市地域防災計画修正素案	パブリックコメント 市民説明会	R2.11.2
5	狛江市スポーツ推進計画（素案）	パブリックコメント 市民説明会	R2.12.1
6	あいとびあレインボープラン狛江市第4次 地域福祉計画（素案）等	市民説明会	R3.1.4

● アンケート調査の実施

実施なし